

富士見市告示第45号

制限付一般競争入札（ダイレクト入札）を執行するので地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定に基づき次のとおり告示する。

なお、この告示に記載されていない事項については、富士見市建設工事等ダイレクト入札共通事項（平成19年告示第225号）を適用する。

令和2年 2月21日

富士見市長 星野光弘

工事番号	1901040095	
入札方法	制限付一般競争入札（電子入札・ダイレクト）【一抜け方式】	
工事名	富士見市運動公園災害復旧工事（その3）	
工事場所	富士見市大字南畑新田地内（富士見市運動公園）	
工事概要	<p>堆積土砂撤去工事</p> <p>掘削 100 m³</p> <p>土砂運搬・処分 130 m³</p> <p>サッカー場外整備工事</p> <p>基盤工 9,260 m²</p> <p>表層工（混合土） 6,860 m²</p> <p>表面処理工 2,400 m²</p> <p>競技施設工事</p> <p>ピッチャーマウント[®] 築造工 2 箇所</p> <p>ホームベース設置工 4 箇所</p> <p>塁ベース設置工 2 箇所</p> <p>ポイント杭設置工 29 箇所</p> <p>施設修繕工事</p> <p>シェルター用テント撤去・設置工 1 式</p>	
工期	契約確定の日から令和2年7月31日	
設計金額	35,609,000円（税抜き） 39,169,900円（消費税及び地方消費税の額を含む）	
最低制限価格	設定する	
入札参加資格	登録業種	土木工事業
	事業所の所在地、総合評定値等	富士見市内に富士見市と契約締結の権限を有する者を置く本店を有し、平成31・32年度富士見市入札参加資格申請において提出された経営規模等評価結果通知書に係る土木工事の総合評定値が450点以上の者。

	<p>施工実績等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の者については、過去10年間(平成21年度から平成30年度)に、地方公共団体が発注する土木一式工事で1件あたり5百万円以上の完成実績のある者。 ・完成実績については、富士見市と契約締結の権限を有する者以外の本支店等の完成実績を含めるものとする。
	<p>その他の資格</p> <p>入札公告日において、健康保険法(大正11年法律第70号)に基づく健康保険、厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)に基づく厚生年金及び雇用保険法(昭和49年法律第116号)に基づく雇用保険に、事業主として加入している者であること。</p> <p>ただし、上記保険の全部又は一部について法令で適用が除外されている者は、この限りでない。</p> <p>※落札候補者については、社会保険等の加入に関する届出書(届出書第1号)又は社会保険等の適用除外に関する届出書(届出書第2号)等の提出が必要となります。詳しくは、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険(以下「社会保険等」という。)の加入確認の提出書類を確認してください。</p>
その他	<p>一抜け方式</p> <p>この公告に係る入札は、一抜け方式により実施する。一つの工事について、落札候補者となった者が、その後開札される他の工事について入札を行っている場合は、その後開札される他の工事の入札を無効とし、辞退したものとして取り扱う。一抜け方式の対象工事については、別表により定める。</p>
入札参加受付期間	<p>令和2年2月25日(火)午前9時から 令和2年3月9日(月)午後4時まで</p>
入札期間	<p>令和2年3月10日(火)午前9時から 令和2年3月11日(水)午後4時まで</p>
開札日時	<p>令和2年3月12日(木)午前9時20分</p>
再度入札の場合	<p>設計額を公表しているときは、再度入札は行わない。ただし、設計額を公開しない場合の入札回数は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 再度入札は1回までとする。</p> <p>(2) 初度入札に参加しない者又は初度入札において最低制限価格を設定している場合、最低制限価格に満たない金額で入札を行った者は失格とし、再度入札に参加することができない。</p> <p>(3) 初度入札の結果、再度入札となった場合の入札書提出期限及び開札は、初度入札の翌開序日とし、再入札書の受付締切時間及び開札時間は、初度入札終了後、システムにより通知する。</p>
☒	<p>閲覧又は貸出期間</p> <p>埼玉県電子入札共同システム内の入札情報公開システムに掲載するファイルより取得すること。</p>

質疑受付	令和2年2月25日（火）午前9時から 令和2年3月4日（水）正午まで 電子入札システムにより提出すること。 （※質疑については、情報公開システムに添付している質問回答書を使用してください。）
	質疑回答
前金払	有（請負代金額が130万円以上の場合に限る。前金払の額は、契約額の40%以内（限度額1億円）とし、1万円未満の端数は切り捨てる。）。ただし、継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の40%以内とする。
中間前金払	有（請負代金額が500万円以上の場合に限る。中間前金払の額は、契約金額の20%以内（限度額5千万円）とし、1万円未満の端数は切り捨てる。）。ただし継続費又は債務負担行為に基づく契約にあっては、その年割額の20%以内とする。
部分払	有（部分払いを選択した場合に限る。）。
契約保証金	契約金額の10分の1以上の金銭的保証を必要とする。
現場代理人の兼務	不可。ただし、主任技術者の兼任が認められた工事については可。（富士見市建設工事請負における現場代理人の常駐義務緩和措置の取扱いによる）
その他	入札情報システムに添付の『入札参加時における遵守事項』を熟知のうえ、入札に参加すること。
	提出ファイルの拡張子は、「.docx」（Microsoft word）、「.xlsx」（同Excel）又は、「.pptx」（同PowerPoint）としてください。他の拡張子のファイルは提出できませんので、御注意ください。
	落札候補者の事後審査の結果、入札参加資格要件を満たしていない等の理由により、契約不締結となった場合は、次順位の入札者が落札候補者となり、事後審査を行います。（落札者が決定するまでこれを繰り返しますが、落札候補者になることができるのは、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で入札した者のみです。）
	請負代金額が3千5百万円（建築一式工事の場合は7千万円）以上の工事において、営業所の専任技術者は、主任技術者及び監理技術者になることができない。 したがって、請負代金額が上記金額以上となった場合、落札候補者は入札参加資格確認書類提出の際に、配置予定の技術者が営業所の専任技術者ではないことを証明できる資料を添付すること。

別表

対 象 工 事	ア 富士見市運動公園災害復旧工事（その2） （富士見市告示第43号）
	イ 富士見市運動公園災害復旧工事 （富士見市告示第44号）
	ウ 富士見市運動公園災害復旧工事（その3） （富士見市告示第45号）
概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・対象工事アの落札候補者が行った対象工事イ及びウの入札は無効とする。 ・対象工事イの落札候補者が行った対象工事ウの入札は無効とする。

問 合 せ 富 士 見 市 役 所 契 約 検 査 課
0 4 9 - 2 5 1 - 2 7 1 1